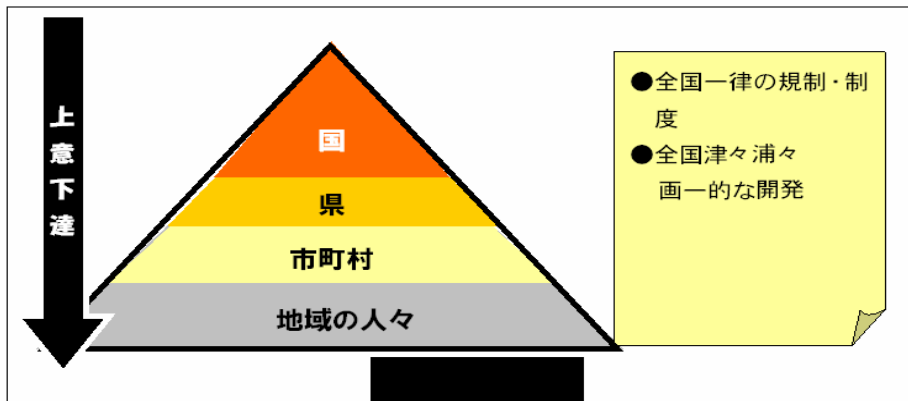


～まちづくりの方向性及び対馬市市民協働推進のイメージ～

＜まちづくりの方向性＞

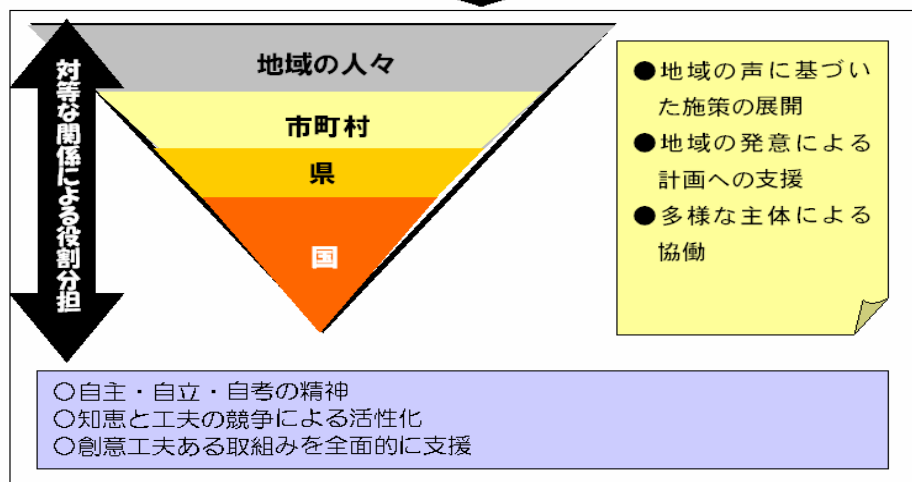
～ これまで ～

【中央集権型行政システム】



～ これから ～

【地方分権型行政システム】



中央集権型

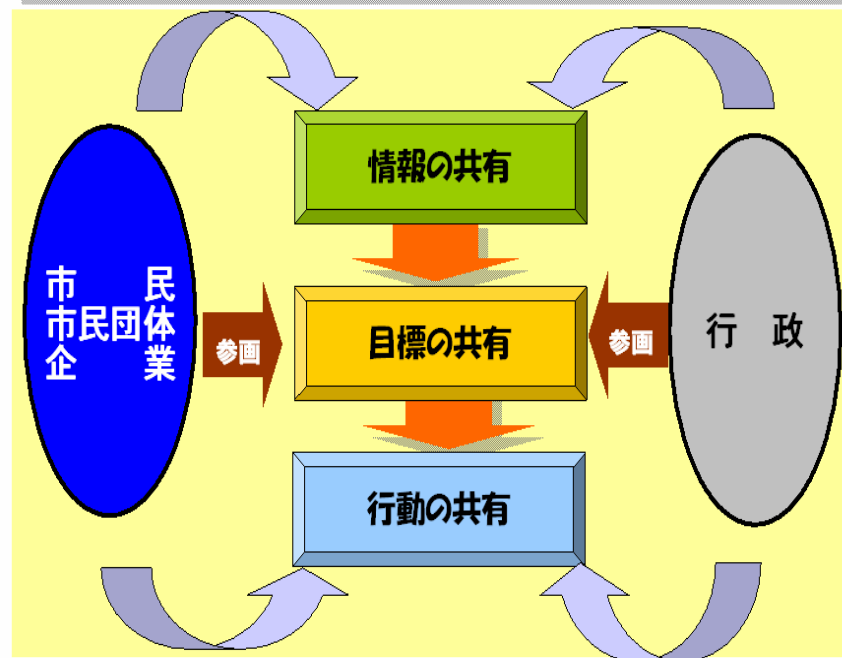
地方分権型

地域主権への移行

地域の抱える課題は様々であり、各地域がそれぞれの課題に対応した解決策を自ら考えていくことが大前提であることから、対馬市においても地域課題の解決に向けた市民協働の推進に対し、下記の考え方で進めていくこととします。

また、それを実践、実行していくために平成21年度より対馬全域にて“地域マネージャー制度”を実施しています

対馬市市民協働の推進イメージ



# ～身近な地域での自治を進める仕組み～

もっと

自分たちの身近な地域の個性を  
いかしたまちづくりを進めたい

もっと

地域の実情を踏まえて納得できる形  
で地域の課題を解決したい

身近な地域の課題は、できるだけ身近なところで解決できるシステム

身近な地域課題の解決方法

地域がそれぞれの取組  
で解決

多様な担い手の協働  
で解決

市政運営  
で解決

実践

まちづくりの担い手  
も地域により様々

地域住民

コミュニティ

実践

協働の形も  
地域により様々

多様な団体との協働

地域と行政との協働

意見を反映

地域の課題について  
地域で暮らす市民が

主体的にとらえ

自ら考え

地域の意見を集約